

HOPE レポート VI つながるメディア「ラジオとエルダー」

かつての高齢者と違い、「エルダー」は自由なお金と時間を持った「金時(きんとき)持ち」。長い人生経験を積み、多種多様な意識を持った、魅力的かつ、非常に手ごわいベテラン消費者です。
そんなエルダーの心を動かすことができるメディアは、なにか？
それが、ラジオであることが実証されました。

HOPE レポート: 高齢化が急速に進展するなか、50 歳以上のエルダー世代は、いま変化しつつあり、注目されています。このエルダー世代に関する生活意識や現状を探って行くレポートです。

50 歳以上のエルダーに共通なメディア体験。それはラジオです。特に、65 歳以上の高齢者はラジオが唯一の電波メディアであった時代が長く、ラジオで育ってきた世代。そして、団塊の世代は、深夜放送の黄金期に青春時代を過ごし、深夜放送を通じて当時の若者文化を創ってきた世代です。ラジオへの思い入れと愛着が、人一倍強い世代。それが、エルダー世代なのです。いま、日本が急速に超高齢社会に向かう中、ラジオもこのエルダー世代を意識して大きく変わろうとしています。

■ エルダーはパーソナリティとの深い「絆」を持ち、

「本音を語るメディア」として評価！

ラジオ聴取者は、パーソナリティのファンになる傾向があり、好きなパーソナリティがいるエルダーは、41.7%にも達します。その好きな理由は、「親しみやすさ」「本音で語っている」などが上げられています。

■ エルダーは、ラジオを通じての「情報縁」づくりが盛んです！

ラジオの聴取内容を話題にしたことがある人が 54.7%にものぼり、エルダーはラジオで聴いたことを家族はもちろん、周りの人たちと話題にし、仲間作りのネットワークを広げています。

■ ラジオは、エルダーの購買行動を促進します！

エルダーたちの半数以上がスポンサーに好感を持ち、買物時にラジオ情報を参考にするなど、ラジオはエルダーたちと広告主との情報縁を築くのには有効なメディアです。

■ エルダーにとってラジオは「心」と「身体」にやさしいメディアです！

エルダーにとって、ラジオは「1人で楽しむ」「リラックスでき」「気楽に付き合える」など心にやさしい癒し系のメディアであるとともに、「いつでもどこでも」「どんな姿勢でも」「聴いていて疲れない」など「身体」にやさしいバリアフリーなメディアです。

◎調査が変わる、番組が変わる、エルダーが変える◎

ビデオ・リサーチ社は「10 月度聴取率調査」から

調査対象年齢の上限を 69 歳にアップ。

全局の平均聴取率が前回調査より、1%アップし、8.7%になり、ラジオは高年齢層によく聴かれることが実証されました。

往年の名番組が続々復活。

69 年から 81 年まで放送された「セイ！ヤング」(文化放送)がこの 10 月から「セイ！ヤング 21」として復活するなど、各局でエルダー層を狙った、往年の名番組の復活の動きがあります。

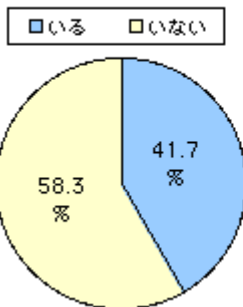
「ラジオとエルダー」調査レポートより一部をご紹介します。

調査概要：全国 50 歳以上の男女個人で、ラジオ聴取頻度が「ほとんど毎日」「週に 3～4 日は聴いている」人、470 サンプル。

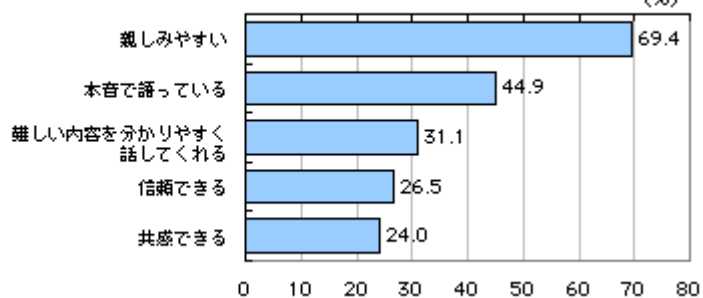
▼エルダーはパーソナリティとの深い「絆」を持ち「本音を語るメディア」として評価！

ラジオ聴取者は、パーソナリティのファンになる傾向があり、好きなパーソナリティがいるエルダーは、41.7%にも達します。その好きな理由は、「親しみやすさ」「本音で語っている」などが上げられています。

好きなパーソナリティがいる



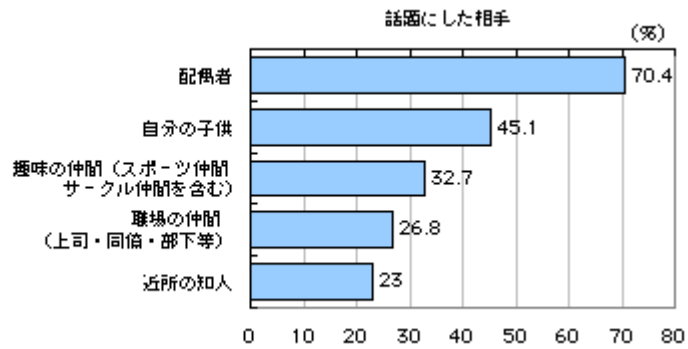
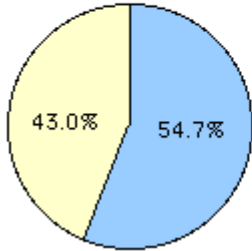
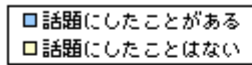
最も好きなパーソナリティの理由 (%)



▼エルダーは、ラジオを通じての「情報縁」づくりが盛んです！

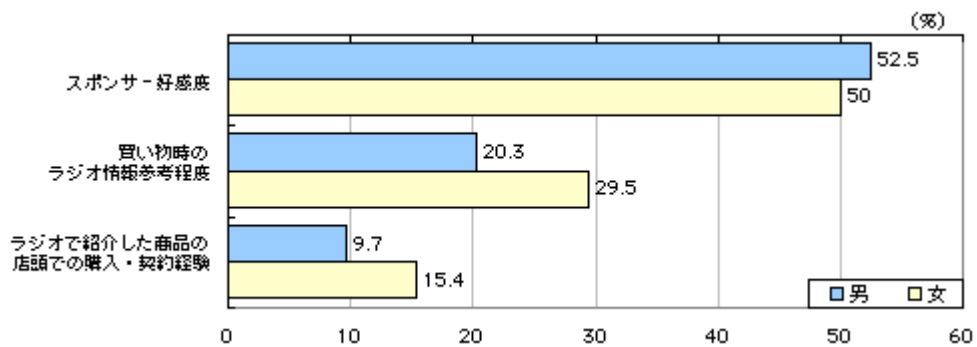
ラジオの聴取内容を話題にしたことがある人が 54.7%にものぼり、エルダーはラジオで聞いたことを家族はもちろん、周りの人たちと話題にし、仲間作りのネットワークを広げています。

ラジオ聴取内容を話題にするか？



▼ラジオは、エルダーの購買行動を促進します！

エルダーたちの半数以上がスポンサーに好感を持ち、買物時にラジオ情報を参考にするなど、ラジオはエルダーたちと広告主との情報縁を築くのに有効なメディアです。

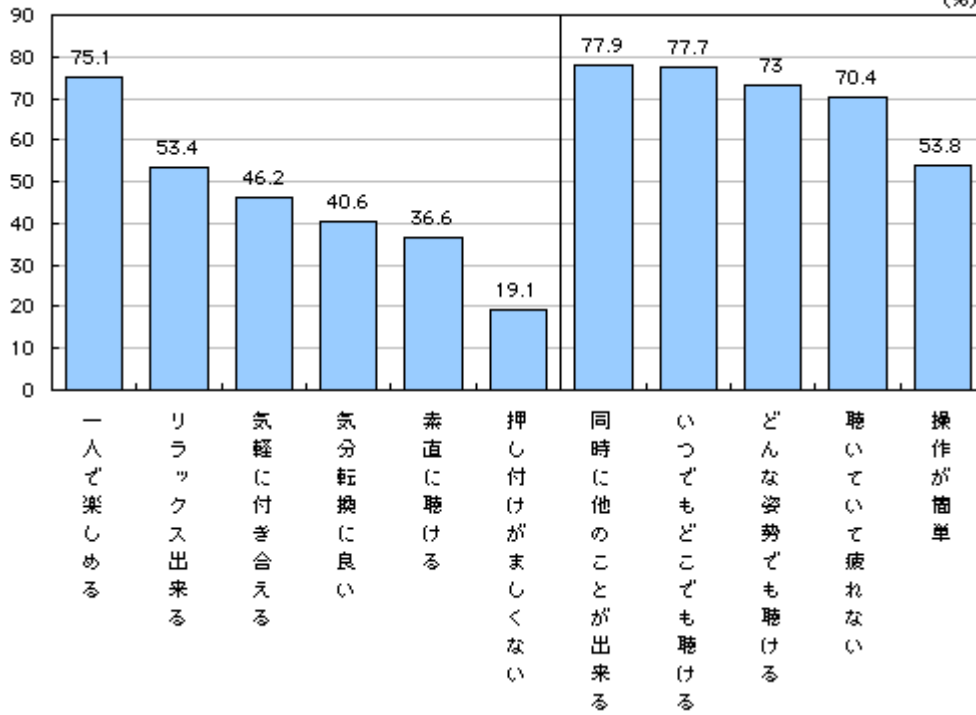


▼エルダーにとってラジオは「心」と「身体」にやさしいメディアです！

エルダーにとって、ラジオは「1人で楽しめる」「リラックスでき」「気楽に付き合える」など心にやさしい癒し系のメディアであるとともに、「いつでもどこでも」「どんな姿勢でも」「聴いていて疲れない」など「身体」にやさしいバリアフリーなメディアです。

ラジオならではの魅力

(%)



この件に関するお問い合わせ先

博報堂 広報室

木下・宮川 TEL 5446-6161/FAX 5446-6166

博報堂エルダービジネス推進室

阪本・本田・井上・田中 TEL 5446-4355/FAX 5446-4399

ホームページURL :: <http://www.h-hope.com>